

ADESSO

# デジタルウォール電波クロック

## MODEL: AK-68

### 取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

#### 本製品の特長

- 見やすく大きな、クリアディスプレイ。
- 置き掛け兼用
- 明るさセンサー機能で自動的に液晶の明るさを調節します。

#### 内容物の確認

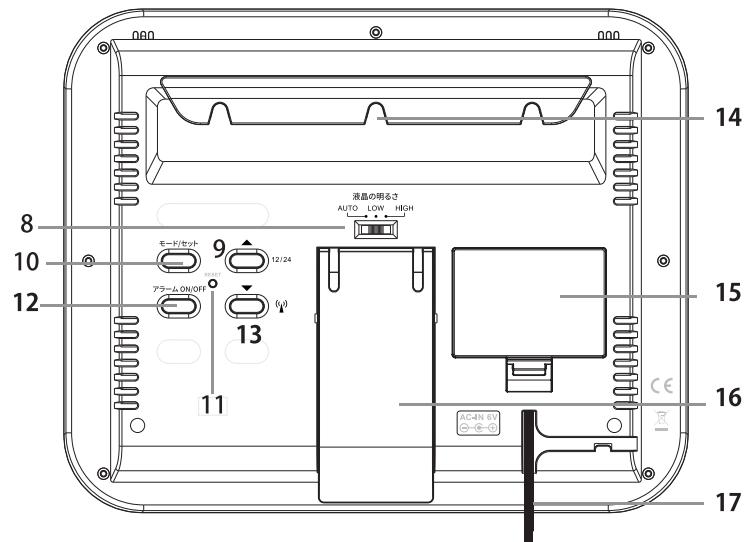
- 時計本体 1個
  - ACアダプター 1個
  - 単4乾電池 3本
  - 取扱い説明書/保証書(本紙) 1枚
- ※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニタ電池です。

#### 各部の名称

##### 【前面】



##### 【裏面】



#### 電波受信方法

1. 本体裏面の電池フタを開けて、付属の単4乾電池x3本を⊕の向きに気を付けて入れてください。次に付属のACアダプターを時計とコンセントに挿入してください。単4乾電池は停電時などのバックアップ電池です。乾電池のみでは使用できません。
2. 液晶右上の電波受信アイコン (▼) が点滅しているのを確認してください。本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。(10分以上受信にかかる場合があります。)
3. 受信が成功した場合は、電波受信アイコンが点灯したままになり、日付、時刻が正しく表示されます。受信に失敗した場合は、設置場所を変えて、リセットボタンを押す、または▼/電波受信ボタンを3秒間長押ししてもう一度電波受信をさせてください。手動で設定する場合は受信停止ボタンを長押しして電波受信アイコンを消灯させた後、下記の「手動での設定方法」をご参照ください。

- 夜間のほうが比較的電波受信しやすいです。

#### 手動での設定方法

- 電波を受信できなかった際は、手動でも設定することができます。この場合時計はクオーツ精度で動作します。

1. 電波受信アイコンが点灯している場合は▼/電波受信ボタンを3秒間長押しして電波受信アイコンを消灯させてください。
2. 本体裏面のモード/セットボタンを長押ししてください。「時」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンで現在の「時」を設定してください。(長押しすると早く数字を変えることができます。)
3. モード/セットボタンを押してください。「分」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンで現在の「分」を設定してください。
4. モード/セットボタンを押してください。「秒」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンを押すと秒が「0」に切り替わります。
5. モード/セットボタンを押してください。「年」(初期設定は2019)が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンで現在の「年」を設定してください。
6. モード/セットボタンを押してください。「月」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンで現在の「月」を設定してください。
7. モード/セットボタンを押してください。「日」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンで現在の「日」を設定してください。モード/セットボタンを押して設定完了です。

- 曜日は自動で設定されます。

- 15秒間何もボタンを押さないと点滅が終了します。

#### 明るさスイッチについて



AUTO: お部屋の明るさにセンサーが反応し、自動的に液晶の明るさを調節します。  
(お部屋が明るい場合→HIGH お部屋が暗い場合→LOW)  
LOW: 液晶が暗いモードです。  
HIGH: 液晶が明るいモードです。

#### 12/24時間制表示について

現在時刻表示時に▲/12/24切替ボタンを押すと12時間制表示か、24時間制表示かを設定できます。(例) 12時間制表示: 午後 8:00 24時間制表示: 20:00

#### アラームについて

1. モード/セットボタンを押すとアラーム時刻が表示されます。(秒表示部分に「AL」と表示されます。)

2. モード/セットボタンを長押ししてください。「時」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンでアラームを鳴らす時刻の「時」を設定してください。

3. モード/セットボタンを押してください。「分」が点滅しますので▲/12/24切替ボタン、または▼/電波受信ボタンでアラームを鳴らす時刻の「分」を設定してください。モード/セットボタンを押して設定完了です。

- アラームは液晶右上のアラームアイコンが表示していないと鳴りません。  
アラームを使用する際は必ずアラームON/OFFボタンを押してアラームアイコンを表示させてください。

- アラームは自動で2分後に止まります。その場合翌日の同時刻に再び鳴ります。

- アラームが鳴っている際に裏面のいずれかのボタンを押すとアラームが鳴り止みます。(翌日の同時刻に再び鳴ります。)

## 温度表示について

### 温度表示について

- 同じ室内の中でも風通しのよい空気の循環するところと、部屋の隅のように空気が淀んだところでは、湿度はほしいぶん違ってきます。
- このように湿度の測定は、非常に困難なためいずれの湿度計についてもその精度の確保には限界があります。このため検定もおこなわれず政令で定める「家庭用計量器」の指定機種にはなっていません。

※この商品は室内のみでご使用ください。

- 温度が低すぎたり高過ぎたりする場合、温度が**50**度以上で

"HH.H"と表示されます。温度が**-9.9**度以下で"LL.L"と表示されます。

### ご注意

※本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されたものではありません。ご使用にあたっては、製品の特性を良くご理解の上お使いください。  
※温度・湿度の精度誤差などにより生じる二次災害や損害等については、弊社では一切その責任を負いませんのでご了承ください。

表示単位=0.1°C

計測精度=±2°C(0°C~40°C)

## 製品仕様

カレンダー表示	:	2019年1月1日から2099年12月31日まで
時刻表示	:	12/24時間制
アラーム	:	電子音(120秒間)
精度(クオーツ時)	:	(月差)±30秒
商品サイズ	:	17.7×22×2.2センチ
商品重量	:	468g
材質	:	ABS
使用電池	:	単四形マンガン乾電池(単四形アルカリ乾電池も可)

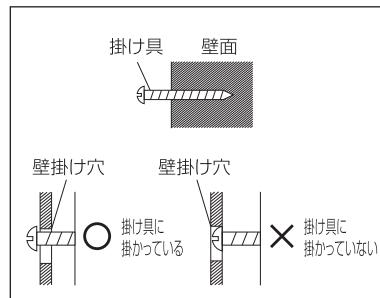
## 液晶について

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 乾いた布で拭いたときや、指で押した際、黒いシミのようなものが発生する事がありますが、不良ではありません。

## 掛け方について

- 本商品は掛け時計としてもご使用になります。掛けて使用する際には時計を確実に掛けしてください。落下により、けがおよび器物を破損する恐れがあります。振動のある場所、不安定な場所で使用しないでください。
- 掛けれる場所、壁の材質・構造をご確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は掛け具に同梱の案内文も必ずお読みください。

※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右そして手前に動かし、正しく掛かっていることを確認してください。



## 電池について

<b>警告</b>	<b>●アルカリ電池について</b> ①ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。 ②万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗つた後、直ちに医師の治療を受けてください。
	<b>●電池について</b> 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。 ①+/-を正しく入れてください。 ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。 ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。 ④電池に直接ハンダ付けしないでください。 ⑤直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。 ⑥時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。 ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

## ACアダプターについて

- ①付属のACアダプターは本製品専用アダプターです。  
本製品以外には使用しないでください。故障、発熱、発火の原因になります。
- ②ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、必ずACアダプター本体を持って引き抜いてください。  
コードを引っ張るとコードが傷つき、故障、感電、火災の原因となります。
- ③ACアダプターの上に重いものを乗せたり、改造したりしないでください。  
断線、故障、発熱、発火の原因になります。
- ④コンセント、電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布で拭きとってください。  
湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
- ⑤長時間使用しないときはコンセントから抜いてください。
- ⑥日本国内専用です。海外では使用しないでください。(保証対象外となります。)
- ⑦必ず屋内で使用して下さい。
- ⑧濡れた手で触らないでください。感電の恐れがあります。
- ⑨なるべく壁面のコンセントに差し込んでください。差し込む際、隙間がないようにしてください。

- ⑩ご使用中に熱くなることがあります。異常に熱い場合はコンセントから引き抜き、弊社までお問い合わせください。

## 使用場所について

### ■使用場所

- つぎのような所では、使わないでください。  
●温度が-10°C(氷点下10度)以下になる所。  
●温度が+50°C(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。●浴室など湿気の多い所。  
●強い磁気や振動がある所。●電波ノイズを発生させるもの近く。

### ■お手入れ方法

- 日常の手入れの仕方。  
●わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。  
●よがれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。  
●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。  
●殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。

## 電波時計について

### ●電波修正機能とは

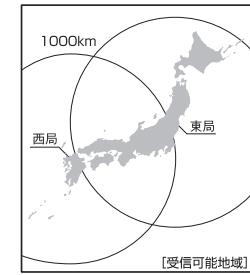
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

### ●標準電波とは

福島県の大鷫鳥谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

### ●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。  
通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試しください。  
※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。



### ●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。  
②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。  
-交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。  
-テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。  
③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。  
-スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。  
④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)  
⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。  
⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。